

平成25年5月15日

県弓道連盟 会員各位

石川県弓道連盟  
会長 水橋美喜夫

弓聖「阿波研造」範士の墓碑再建に向けた募金へのご協力について（お願い）

会員の皆様には日頃から県連運営にご協力いただき感謝します。

さて、皆様もご承知のとおり2年前に発生した東日本大震災とこれに伴う大津波によって、宮城県石巻市に建立されていた「阿波研三」範士の墓碑が倒壊し、その被害の大きさ等もあって、いまだに修復に手が付けられていない状況だということです。

「月刊弓道」5月号の「ちれん発インフォメーション」に掲載の宮城県の紹介記事によれば、阿波研造範士のお墓の修復には多額の工事費用が掛かり、しかも墓碑であるため行政の援助も不可能なことから、宮城県弓道連盟挙げての支援に動き出していますが、できるならば全国の弓友各位のご支援をいただきたい、とする要請文が載っています。

本連盟としても弓聖と仰ぐ阿波研造範士の墓地修復に協力し、一日も早い修復を望みたいと考えております。

つきましては、この趣旨に賛同いただける会員の方には下記のとおり募金をお願いいたしたく、何卒ご理解ご協力をお願い申し上げます。

#### 記

- 1 義捐金の額 一口 1,000円（何口でも可）
- 2 募集期間 平成25年5月20日～7月31日
- 3 納入方法 できれば所属の協会・団体でとりまとめていただき、  
①下記あてに振込むか  
振込先：加入者 石川県弓道連盟 00720-4-16936  
②現金を直接、宮本事務局長に手渡し  
のいずれかの方法でお願いします。
- 4 送金方法 本連盟で最終的に集約した募金額を宮城県弓道連盟の義捐金口座  
に送金いたします
- 5 その他 ①本募金はいくらでも個人の自由意思によるものとします  
また、県連で取りまとめますので個人的に宮城県へ送金しない  
ようお願いします  
②募金の総額及び宮城県弓道連盟への対応結果等については、  
後日会員の皆様にご報告いたします

《参考》

平成25年3月30日

弓聖阿波研造先生墓地修復支援金について（お願い）

弓友各位 様

宮城県弓道連盟  
会長 尾田 俊一  
石巻弓道会  
会長 佐々木 豊

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

皆様には平素より、弊連盟の活動に対しまして、ご支援いただいておりますことに心から感謝申し上げます。

さて、月刊「弓道」の地連発記事として二度掲載されたことをご存じのごとく、2011年3月11日の東日本大震災の大津波により、石巻市門脇にある稱法寺内の阿波研造先生の墓地も大きな損壊を受けました。その後、二年が経過いたしました。現在も墓碑が倒壊したままであり、全く修復の手が入っていない状況にあります。その様子は、ねんりんピック仙台大会に出場した広島県選手が阿波先生の墓地を訪れ、月刊「弓道」12月号に大会後記として掲載しているとおりであります。多くの弓道関係者が一日も早い修復を望んでいるところでもあります。

墓地の修復に関して、所有者である東京在住の田中玄氏（阿波先生の曾孫）は、東京への墓地移転等も考えておられましたが、弓道関係者の意向も考慮して、現在の場所に再建することで意志を固められました。しかしながら、墓地修復に要する費用は、約300万円と見積もられており、高額な費用が早期修復を困難にしているところでもあります。

上述の件に関して連盟理事会で検討いたしました結果、阿波先生の墓地修復は弓道関係者の切なる願いであるところから、早期の修復を図るために弓友の皆様へ募金によるご支援を呼びかけることといたしました。

つきましては、出費多端の折に大変恐縮に存じますが、趣旨にご賛同いただき、別紙要領に基づきご支援ご助力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

## 弓聖阿波研造先生墓地修復支援金の募集要領

1. 主催団体及び代表者：  
宮城県弓道連盟 会長 尾田 俊一  
石巻弓道会 会長 佐々木 豊
2. 募金目的：弓聖阿波研造先生墓地修復工事の支援のため
3. 問い合わせ先・募金に関する事務局  
石巻弓道会 会長 佐々木 豊  
TEL (FAX) 0225-95-0813
4. 募金振込先：別途
5. 口数 一口 1,000円。 一口以上
6. 募集期限 平成25年8月31日
7. その他：お手数料をおかけいたしますが、現金でなく振込での送金をお願いいたします（会計上の手違いを防ぐため）。